

# 第9回ロビーコンサート

## 明治のピアノ・大正のリードオルガン

### 受け継がれていく美しい音色と二葉の心

9月17日（月・敬老の日）10：30

雨模様の肌寒い日となり、楽器にとっては悪条件ではありましたが、大勢のお客様においでいただき、無事コンサートを開催することができました。

○**コンサートは前日の清掃からスタート** 母校の清掃は、高校卒業以来です。

玄関ロビーはもちろん、トイレ4か所・応接室・女子休養室も、使うところは徹底清掃いたしました。前日朝から、役員・理事・校内理事の先生方、女子バレー部11名、男子バスケット部23名、で頑張り、終了したのは15：00ころでした。汚いところでコンサートをするのは、お客様に失礼です。ピアノ・オルガンも理事さんの手で、細部まで磨き上げました。ロビーの空気がみるみる変わってきました。



○**トップは二葉高校音楽部** ロビーコンサートには音楽部の演奏が必須です。

今年のNHKコンクールで銀賞を受賞した音楽部。その自由曲を演奏していただきました。素晴らしい仕上がりで、美しいハーモニーと豊かな曲想にびっくり。指揮の藤森先生も立派でした。昭和8年から続く二葉最古のクラブの音楽部。11人でしっかり伝統を守っていました。これからも頑張ってください！



○リードオルガンはやはり高橋ちえ子先生 優しく素敵な音色と歌声

リードオルガンお披露目コンサートから、ずっと先生には、二葉のオルガンのことを大切に考えてきていただきました。2年ぶりの出演で、先生のオルガンを聴きにきた方も多くいらっしゃいました。高橋先生のオルガンはなんと優しく胸に響くことでしょう。また、バッハの歌声はさすがでした。



○初登場 浜 匡子さん (Vn) 匡子さんのヴァイオリンをロビーで聴きたかった。

湿気が多い悪条件の中、楽器が思うように鳴らなくて、申し訳ない思いでした。しかし、生で聴くヴァイオリンは素晴らしく、匡子さんの美しい立ち姿とともに、印象に残る演奏でした。どれも難しい曲なのに、さらっと弾いていてさすがでした。音楽一筋の道を歩まれてきた浜匡子さん、母校へ戻ってきてくれてありがとう。



○**ピアノの安藤美季さん** 3年ぶり2回目の出演でした。安藤ファンは多い。

ピアノの説明から、チェンバロ機能の演奏まで、こちらの要望を入れていただきました。湿気が多く、鍵盤も固く、ピアノも悪条件でしたが、明治の松本ピアノの魅力を十分に引き出してくださいました。迫力ある演奏で、弾き手を得て、ピアノも喜んでいることでしょう。また、安藤さんの祖父にあたる大河内泰先生に実際教えを受けた高女卒の方がいらっしゃいました。二葉の繋がりは奥深いですね。



○**来年は110周年記念、ロビーコンサートも10回目の節目を迎えます。**

三者共催とはいえながらも、同窓会が頑張らねば、このような行事は続きませんでした。歴代役員の皆様に改めて敬意を表します。また、来年に向けて一層のご支援をお願い申し上げます。

(竹花 光子 記)